

感謝状贈呈式

毎年春を迎えるこの季節に、病院が院内ボランティア活動に対する感謝状贈呈式を開いてくださいます。

今年度は活動休止ですべてのイベントもお休みしていますが、2人のボランティアさんが活動休止前に、神大病院でのボランティア活動が始まって以来初の、総活動時間 4,000 時間を達成していたということで、思いもかけず感謝状贈呈式を開催してくださいました。

例年はボランティア活動員全員参加ですが、今年度は受賞するボランティアさん2名だけの参加です。

3月8日、病院長とボランティア委員長をはじめ、ボランティアコーディネーターさんと職員さんが2名を迎えてくださいました。

感謝状と共に「4000h達成記念」と刻印された金色の懐中時計の記念品をいただいた後に、病院長からボランティア活動に対するお礼の言葉もいただき、会の最後には記念写真を撮りました。



感染対策として2人は検温と体調チェックを済ませた上で会場に入り、会場も部屋の窓とドアを開放した上でソーシャルディスタンスを終始保ち、全員マスクを着用したまま駆け足の式となりましたが、和やかでとても心のこもった温かい式でした。

受賞したボランティアさんは、「阪神大震災を経験して、少しでもお役に立ちたいという気持ちでボランティアを始めました。毎週活動に来るおかげで元気をもらっています。コロナ渦の中、授賞式をしてくれてとても嬉しかったです。」とおっしゃっていました。

大変な状況の中、私たちの活動に寄り添ってくださることに感謝いたします。
病院からの嬉しい嬉しいプレゼントでした。

ボランティアの活動は2022年3月31日まで休止期間を延長することになりました。
活動再開時には、患者さんやご家族にほっとできる空間を作ってお迎えしたいと思います。

ボランティア一同